

情報公開文書

研究課題名	プレアボイド報告からみた病棟薬剤業務の有用性の評価
研究体制	■長野赤十字病院が責任研究機関となる
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>薬剤部</u> 氏名 <u>數本 直規</u>
研究期間	(西暦) 2019年9月 ~ 2021年12月
研究の概要	<p>(研究の意義・目的)</p> <p>過去20年間の当院のプレアボイド報告事例※を後方視的に集計することにより、薬剤師の有用性を評価する。</p> <p>※薬剤師が薬物療法に直接関与し、薬学的患者ケアを実践して患者の不利益を回避あるいは軽減した事例（日本病院薬剤師会が収集）</p> <p>(研究方法)</p> <p>プレアボイド報告事例を集計し、薬剤師の有用性を評価する。</p>
試料・情報	<p>(試料・情報の項目)</p> <p>2001年1月から2020年12月までに報告されたプレアボイド報告事例</p>
研究対象者	<p>2001年7月から2020年12月までに薬剤師がプレアボイド報告を行った患者</p> <p>※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。</p>
個人情報の保護	<p>収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で使用いたします。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。</p>
お問い合わせ先	<p>〒380-8582          長野県長野市若里五丁目2番1号          長野赤十字病院          所属 <u>薬剤部</u> 氏名 <u>數本 直規</u></p> <p>TEL : 026-226-4131 (代表)      FAX : 026-228-8439</p>